



市章

広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代) /〒243

世帯と人口

昭和58年7月1日現在	
世帯	26,483世帯 (+28)
人口	86,967人 (+130)
男	44,659人
女	42,308人

福祉 強調月間

広げよう福祉の輪

8/15 ~ 9/30 みんなの愛と協力で



ふれあい—近藤鋭司さん(国分、71歳)とお孫さんの美絵ちゃん(8歳)—

「たれもが平等で生きがいを持って生活できる海老名市」を目指して、市では今年も八月十五日から九月三十日まで、「福祉強調月間」キャンペーンを展開します。

この期間中、「福祉のつどい」「敬老のつどい」を始めとして各種の催しを行い、お年寄りも障害者もおとも子供も、多くの人々が互いに交流し連帯の輪を広げるとともに、広く市民のみなさんにはこの機会に「福祉」について考えていただくようお願いいたします。

「ともに築くふれあいの街づくり」が今年のテーマ。「福祉」とは特別な行為や意識を必要とするものではなく、周囲に対する自然な思いやりと一言一ことができるのではないのでしょうか。

期間中に多彩な催し

- ◇福祉のつどい◇
ひとり暮らしのお年寄り、心身障害者、また、母子・父子家庭や生活保護家庭のみなさんと、各種介護ボランティアの人々を対象に、酒家や模擬店などで楽しい一日を過ごしていただきます。
とき：八月二十八日(日)午前十時～ところ：市立総合福祉会館。
- ◇二市合同身体障害者運動会◇
当市と座間市、両市内の身体障害者(児)とその介護をするみなさん合計約二百五十人が参加して行われます。
とき：九月四日(日)午前九時三十分～ところ：座間市立入谷小学校。
- ◇愛護作品展◇
県央地域の各施設の精神薄弱者が創作した絵画、彫刻、また写真など約千点が展示されます。
とき：九月七日(水)～十二日(月) 各日午前十時～午後七時～ところ：二子イ海老名店。
- ◇敬老のつどい◇
市内の七十五歳以上のお年寄り(明治四十一年九月十五日以前に生まれた方)約千五百人に引き、長年にわたる社会貢献に
- ◇老人趣味の作品展◇
「高齢者趣味の教室」を受講されたみなさんの趣味の作品—陶芸、はり絵、日本画、アートフラワーなどが多数展示されます。
とき：九月十三日(火)～十七日(土) 各日午後一時三十分～四時～ところ：市立総合福祉会館。
- ◇市民ゲートボール大会◇
お年寄りと児童から壮年までの老若混成チームでゲームを楽しみながら、世代間の交流を図ります。
とき：九月下旬の予定。ところ：東柏ヶ谷近所公園。
- その他、長寿のお祝いとしてお年寄りに記念品などを贈る催し、障害者問題検討会、保育園・わかば学園の運動会、母子・父子家庭の実態調査などが予定されています。

お宅にありませんか?

史資料調査で協力を

市の過去の歩みを顧みながら将来、市が進むべき方向を展望すると同時に、各種の歴史的資料を永く後世に残すため、市史の編さん事業が行われています。

現在、市史編さん調査準備会では市内にある史資料の調査を実施しています。史資料とは例えば、古い手紙、証文、学校の通信簿、金銭出納簿、昔の生活の様子に分かる写真などで、これらは宝物のよつに大切に保管されているものもあれば、気づかずに見逃しているものもあるでしょう。

市ではこれら史資料の調査のため、みなさんからの情報をお待ちしています。また、調査員がみなさんのご家庭にお伺いした場合は調査にご協力いただけますようお願いいたします。

なお、みなさんから資料を借用するときは、教育長の紹介状を持参し、また、責任を持って大切に取扱つと同時に秘密も厳守します。

史資料の情報提供やお問い合わせは、海老名市立郷土資料館(海老名市温故館) ☎33・400二八 または社会教育課文化財係。

温故館で

養蚕展

とき・ところ=8月31日までの毎週月曜日を除く毎日午前9時～午後5時、海老名市温故館/内容=明治時代から使われていた養蚕の道具や写真パネルの展示、生きた蚕の飼育展示/入場無料/主催=海老名市教育委員会/問い合わせ=教育委員会社会教育課。



展示中の養蚕道具など

第2期公民館講座日程表

Table with columns: 科目, 内容, 期間, 曜日, 回数, 時間, 講師, 定員. Includes courses like '実用英会話', '健康増進のためのヨーガ', '水彩画', etc.

市立中央公民館では、市内在住の方を対象に表の日程で第二期公民館講座を開講します。受講料は無料です。...

好評の公民館講座

着までに往復ハガキに希望科目、住所、氏名、電話番号を記入し、市立中央公民館(上郷四七六)へ。...

子育て後の親の生き方

公民館特別講座も開講
▽とき 九月十二日・十月三十一日の間の毎週月曜日(ただし九月二十一日は午後二時・四時)...

八月二十日までに往復ハガキに

スポーツ

海老名駅前きれいに

七月十七日の早朝六時ごろから、海老名中学校PTA(中山園光会長)と同校生徒、台計約六百人が学区内の通学路と海老名駅前...



小雨の中で懸命に清掃

河原口Dが優勝

名駅前の清掃を行いました。これは、毎年の時期に「親子で美化デー」として実施しているもので、当日は雨がぱらつくあいにくの天気にもかかわらず、参加者は黙々と三集め。...

市内各地区のゲートボールチームが集まって、日ごろの練習の成果を競うゲートボール大会が七月十九日、東柏ヶ谷近隣公園で行われました。この大会は、市老人クラブ連

台会(牧野唯夫会長、会員約二百六十人)と親睦を深めるため毎年二回ずつ行なっているもので、今回は四十五チーム約四百人が参加しました。



約四百人が好試合を展開

ダンスも楽しい

青少年会館七夕まつり
七月九日、県立海老名青少年会館(さき町)を利用して

るサークルが中心となって「会館七夕まつり」が、同館で開かれました。当日は、あいにくの雨のため会館職員が工夫をこらして作ったお供え(し)基の出番はなかったものの、各サークルがホッポン、焼きそば、ラムネ、風船などの模擬店やバザーを開きました。



社交ダンスも登場

安全な水泳目指し...
水泳指導者講習会
七月十日、海西中学校プールで市水泳協会(月花靖雄会長、



人工呼吸も実際に

プール開放

住所、氏名、電話番号を記入し、市立中央公民館(上郷四七六)へ。...

小 8月1日・6日 中野田小 8月1日・13日 門沢小 8月1日・18日 有馬小 8月6日・20日 杉久保小 8月1日・13日 大谷小 8月1日・13日 海老名中 8月2日・7日 相ヶ谷中 8月2日・7日 大谷中 8月1日・11日。...

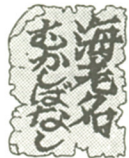
プレイガイド

音楽の広場
立川 清登&N響 シニアオーケストラ
とき・9月18日(日)午後2時開演/ところ・市文化会館/入場料・A席1,500円、B席1,000円(全席指定)、電話予約もできます/制作・NHKプロモートサービス/主催・市文化会館事業協会(32・3231)。

昔、まて農業が発明されなかつた時代、ウンカ、スズメ、イナゴなどの大発生により、田一面が白穂となり大きな米の減収に見舞われる場合が往々あった。そこで、この虫害を除く呪詛(じゆそ)的な行事として虫送りという風習が全国的に広く行われていた。その方法は時代により地域によりさまざまであるが、明治四十年ごろ、上郷地区では次のように執り行なっていた。

六月下旬をピークとした田植えも終わりを告げ、稲の分けつけが盛んな七月下旬になると、日時・集合場所・お神酒銭のことなど、例によって例のごとく虫送りに触れがやってくる。...

順路は道場前(小字名)から東方、現在の小田急海老名駅あたりから北方一帯の下午(しも)うし)が湖(うら)から上牛が湖へと北上し、西方、寺町の方へと一巡。最後は鳩川へ湖を流して一同解散するのであった。大正時代になると夜間行事となり、虫が寄って来るようにとぶらぶらと引張を数多く持ち出し、子供の太鼓を打ったり金だりやバケツを回したりたたりたりと耕地を走り、園分境で一斉に灯を吹き消し暗い道を急ぎもどって帰る方式となった。戦後は鳴り物を廃すなど簡素化したが、なお昭和四十年(池田武治氏「園分」)から審稽されたもの。



上郷の虫送り

第72話

太鼓を青竹につるして差しに担ぐ人とはちを持つ一組、それから神主さんと村の役員、その後一般の者に順に進む。義務として、一戸一名は必ず参加する決まりになっているから、その数約八十名。それに子供たちもの参しげにそろそろ